

# 日野稲門会報

第21号

◆日野稲門会◆  
 ◆ホームページ◆  
<http://www.hinotomonkai.org/>  
 \*  
 日野稲門会  
 事務局  
 日野市多摩平  
 6-13-52  
 窪井方  
 ☎042-585-1953

## 《ご挨拶》

### 新会員の拡大を 今年目標に

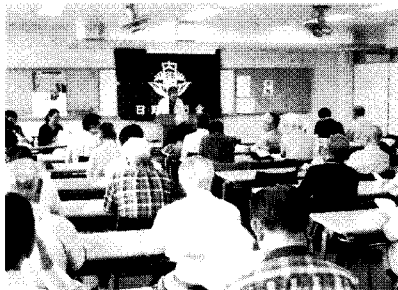
日野稲門会々長 山内 治男



(35・教育)

会員の皆様には、ご健康にお過ごしのこととお慶び申し上げます。昨年度の総会は、7月4日に、日野市中央福祉センターで開催され、総勢47名の方々のご出席をいただきました。引き続き懇親会を日野駅近くの「サカエヤ茶楼」で行いました。

総会では、平成21年度の事業報告、会計報告、22年度の事業計画、予算を提案し、原案とおりご承認



事務局の話を聞く出席会員 (昨年の総会会場で)



円陣を組んで校歌を斉唱 (懇親会の会場で)

いただきました。

昨年度わが母校は、秋の東京六大学野球で50年ぶりの慶應大学との優勝決定戦で栄冠を勝ち取り、今年の箱根駅伝では総合優勝を、ラグビーの全国大学選手権でも準優勝を果たすなど、その活躍は目覚ましいものがあります。雑誌「AERA」2月14日号では、「早稲田の逆襲始まる」の記事が掲載され、われわれ早稲田のOB達も元

気を貰いました。

日野稲門会では、今年目標に「会員の拡大」を掲げました。ぜひ卒業生の皆さんに会員になっていただきたいと思っております。当会のサークル活動を通じて、同窓生との交流を深め、プライベート生活を充実し、楽しんでいただけたらと思います。

神宮球場で早慶戦を楽しんでいる「早慶戦を応援する会」や、ラグビーの試合で母校を応援する「日野荒ぶる会」もあります。それぞ

れ、試合が終われば、戦勝会や記念会やらの名目で懇親を深めていきます。そのほかにもゴルフ、テニス、ハイキング、ハードウオッチング、囲碁、カラオケ、茶道の同好会もあります。『日野稲門会』のホームページにも詳しく掲載してありますので、ぜひご覧になってください。

都の西北早稲田の杜で学び、集まり散じて人

## W 稲門祭 NEWS

WASEDA UNIVERSITY SINCE 1895

「稲門祭」は、ホームカミングデーと同じに行われる、校友が母校で楽しむことができる祭典です。校友の音楽祭、講演会、パレードなどのイベントや模擬店などで賑わいます。どなたでも参加できますので、ぜひ、お出かけください。

【とき】10月16日(日)12時～

【ところ】早大早稲田キャンパス

日野稲門会では、今年も魅力あふれる稲門祭記念品を事前販売しています。この収益金は、「稲門祭奨学金」になります。皆さんの温かいご支援をお願いいたします。

【問い合わせ先】生川 南平1-34-11-402

## 第32回 総会・懇親会のご案内

日時 平成23年6月19日(日)

会場 新町交流センター

(受付 午後2時より)

(日野市新町1-13)

☎587・2141

\*会場詳細については、同封の

「総会・懇親会案内状」をご覧ください。

会費 5千円(会場で徴収)

※

《第1部》総会

(2時30分より)

会長挨拶 (山内 治男)

来賓挨拶 (早稲田大学)

会場 サカエヤ茶楼

☎581・4097

(日野駅より徒歩5分) \*稲門会会費の納入をお願いいたします。

## 今年度の行事予定

- 5月21日 ハイキング同好会
- 5月27日 ゴルフコンペ(富岡CC)
- 6月4日 早慶戦を応援する会
- 6月4日 首都圏早稲田囲碁祭
- 6月19日 第32回 総会・懇親会
- 9月10日 ハイキング同好会
- 10月7日 ゴルフコンペ(森林公園ゴルフ倶楽部)
- 16日 稲門祭
- 22日 秋の収穫祭(芋掘り会)
- 29日 早慶戦を応援する会
- 29日 三多摩支部大会
- 11月6日 ハードウオッチング会
- 11月18日 日野荒ぶる会(早慶戦)
- 12月23日 ハイキング同好会
- 12月26日 日野荒ぶる会(早明戦)
- 12月4日 日野荒ぶる会(早明戦)
- 1月2・8日 (大学選手権)
- 3月10日 ハイキング同好会
- 3月17日 ハードウオッチング会

※日野稲門会は、毎月第3土曜日に、歌う会は、毎月第1水曜日に開催。  
 ※各日程は、変更される場合があります。

# 同好会・行事だより

## 各サークルの会員の声



北川 勝子  
(北川賢治氏夫人)

### ゴルフ同好会

15年ほど前、運動不足解消のためと思い、近くの練習場でレッスンを受けたのが、ゴルフにはまった始めでした。

レッスン仲間の転居等で、コースに出る機会が少なくなった頃、夫から稲門会の話聞き、ゴルフ同好会のコンペに参加させていた

いただきました。初参加は、平成20年5月でした。緊張しましたが、皆様に優しくしていただき、優勝することができました。この時賞品として、野尻さんが描かれた絵をいただきましたが、今も大事に飾っております。



コンペで優勝したときの筆者(右)  
(平成20年春のバス車中。隣はご主人)

### 日野荒ぶる会

秋から冬にかけて行なわれる、ラグビー関東大学対抗戦の早慶、早明戦を中心に、早稲田を応援している同好会です。

毎回20名前後の会員が、秩父宮ラグビー場、国立競技場の中央指定席で歓声をあげています。元早大ラグビー部の当会々員に依頼して、まとまった席を確保される恵まれた状況にあります。

「ラグビーはルールが難しく」とよく言われます。しかし基本の

ルールは、抱えたボールをひたすら前から来る敵を蹴散らしながら、前方のゴールに持ち込むことを競う、シンプルなゲームです。

ここ2年間は、帝京大学に学生日本一の座を奪われていますが、「日野荒ぶる会」も今シーズンで9年目を迎えます。伝統校の意地にかけても母校が大学チャンピオンに返り咲くことを願っています。

【幹事】英 武 ☎584・7626

また、帰路のバスの中で、ビールを片手に、皆様のゴルフ談義を聞きながら過ごすひとときも、楽しみの一つになっております。今では、コンペの連絡を心待ちにしております。年数を重ねても上手にならないどころか、体力もなくなり現状維持に必死です。最後に、幹事の方々に感謝し、厚く御礼申し上げます。

【幹事】高橋 ☎591・6811



永山 肇  
(40・理上)

### バードウォッチング会

平成2年に大坂上から西平山に引越してきた。近くの浅川の土手を散歩している時に、青く可愛い小鳥を見かけた。この美しいカワセミとの出会いが、バードウォッチングを始めたきっかけである。

早速二コンの双眼鏡を手に入れ、犬の散歩を兼ね、鳥見をするようになったが、なかなか名前が分からない。そこで写真を撮ることにした。こうすればじっくり図鑑と照合できる。散歩の時、デジタル一眼レフに500mmのリフレックスレンズを付けて持ち歩く。軽いのので三脚なしでも20枚程度撮影すれば、1、2枚はいい写真が撮れている。

そんな中で、日野稲門会のバード

ドウオッチング会に参加するようになった。粕谷、下重両先生の指導の下に鳥見をする。一人で行くのと15種類くらいの鳥にしか会えないのに、なんと30種類以上の鳥



野鳥を撮影する筆者(右端)  
(昨年秋の武蔵五日市・秋川にて)

に出会える。鳥の声や習性等も丁寧に教えていただくうえ、フィールドスコープで見せてくださる。バードウォッチングは奥が深く、まだまだのめり込みそうである。

【幹事】鈴木 ☎593・6186



矢部 俊夫  
(40・理上)

### テニス同好会

市の健診でメタボと判定され、何が運動をと探していた2年前、幹事の小笠原さんからテニス勧誘の手紙を受け取り、早速コートに出かけ、久しぶりに気持ちいい汗をかきました。

クレイコートなので、足への負

### 第13回 収穫祭

家族と一緒に楽しめる行事として好評の「収穫祭」(芋掘り会)が、今年も左のように開催されます。皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

【日時】10月22日(土)

午前10時より

【場所】日野市役所駐車場北

【参加費】無料

【問い合わせ先】小笠原 豊

☎583・5532

担が少なく、心配していた足の肉離れも起きていません。それ以降、体がテニスを要求し、暑さ寒さもものともせず、毎週コートに通っています。おかげで体重は約6キロ減りました。

活動は、多摩平第1公園テニスコートで毎週火曜日午前9時から2時間、コート2面を使い、10人前後で、最初ボレー・ストロークの練習後、ダブルスゲームを楽しんでいます。

皆さん独特のブレイススタイルでゲームを楽しみ、自分の体調、都合に合わせて自由に参加しています。また市内の他テニスグループとの親善試合や新年会が活動にアクセントをつけています。今後練習時間を長くし、技のレベルを上げたいと思っています。

【幹事】小笠原 ☎583・5532



松島 正明 (43・産専)

### ハイキング同好会

日野稲門会にハイキング同好会があることを『会報』で知り、昨年5月に入会しました。

9月に奥多摩の御岳山・上高岩山への山登りに初参加しました。

自信半分と久しぶりの山歩きの不安半分でしたが、山頂までの山登りは順調で、山頂から眺める大

岳山や日の出等眺望に浸りました。帰りの芥場峠からロックガーデンのダラダラ長い下り坂では、ひざが笑う現象が起きてしまい、日頃の鍛練不足を実感しました。

11月には、大月の桃太郎伝説が



上高岩山々頂にて記念撮影 (昨年9月、前列左端が筆者)

ある九鬼山に挑戦しました。富士見平では、富士山に雲がかって見ることができず、がっかりして山頂を目指しました。山頂で昼食中に、幹事さんが富士見平に戻り富士山を確認して引き返し、一同で再び富士見平まで行き、今

### 早慶戦を応援する会

当会は、春と秋の六大学野球早慶1回戦を応援。今春は、5月28日(土)に実施します。

早稲田は、昨秋、早慶両校によるプレーオフを制してのリーグ優勝と明治神宮野球大会初優勝の栄冠を得、さらにドラフト1位指名の投手3名を輩出。

今年も、昨秋首位打者に輝いた土生翔平主将を柱に、連覇を賭けて臨みます。各校の実力は拮抗。エキサイティングな試合展開が案



応援席で母校に声援 (昨年秋の早慶1回戦)

しめそいです。球場で声援と応援歌に浸った後、野球談義をしつつ、美酒に酔ってみませんか。

【幹事】生川 博 ☎593・7290

### 歌う会



今川 慶二 (26・理工)

幹事の早川さんと意気投合して当会を始めてから8年。お陰さまで毎回盛況で、皆さんが喜んでおられるようですので、始めて良かったと思っています。

現在19名の会員の方々が、若かりし頃の思い出の曲を遠慮なく、自己満足しながら歌っております。会員夫人の方々も4名ほどご一



歌の会で熱唱する筆者

緒に楽しく歌っております。やはり女性らしく、ソフトに会のムードを引き立てています。

また、私のように老境に入った者には、歌うことが良い刺激となり、健康にも寄与していると思っております。しかし楽しく歌うためには自分なりの苦勞もあります。皆さんのレベルから落ちこぼれないように、本番に備えて曲を覚えるために、カセットテープを使って練習に打ち込んでいるのです。

### 日野稲石会



大高 秀樹 (43・理工)

今思い返すと誠に懐かしいが、故市野誠一さんに総会でお会いしたのを機に、当会に入会した。

以来毎月1回土曜日の午後、豊田駅前勤労青年会館での例会を楽しんでいる。段級差は点数制の採用により、細かくハンデ調整が

幸いこの会のレベルが高いと言われているようですので、気を良くしております。今後も当会が発展して、健康増進と「ぼけ防止」になれば喜ばしいことと思います。

【幹事】早川 ☎593・4871

されるので、腕前にかかわらず対等に対戦できる。1日2〜3局。対局中はそれまでの和やかな雰囲気が一変し、皆真剣に盤に向かっている。

国立など、他の同好会との交流や首都圏オール早稲田囲碁祭への参加(於・日本棋院)等稲門会の仲間との交流も楽しみのひとつだ。私自身は、まだ「ザル碁」の域を出きれずに低迷している。これは職場の仲間と短い昼休み時間内で勝ち負けを決めるような碁ばかりを打っていたからでは?と今は少し考えた碁を打つよう心がけ、「趣味は囲碁です」と言えるようになったと思っています。

同好の方、気軽にご参加を!

【開催時期】毎月第3土曜日 他

【幹事】長谷川 ☎584・9765

日野稲門会			平成22年度収支計算書 (22.4.1~23.3.31)		平成23年度収支計算書 (23.4.1~24.3.31)	
<b>収入の部</b>			<b>収入の部</b>		<b>収入の部</b>	
科目	金額	摘要	金額	摘要	金額	摘要
会費	268,000	2,000×134名	240,000	2,000×120名	0	
受取利息	0		0		0	
寄付金	15,000		0		0	
組織強化補助費	94,000	早稲田大学	52,000	早稲田大学	52,000	早稲田大学
総会会費	205,000		200,000	40名×5,000	200,000	
雑収入	0		0		0	
積立金	0		200,000		200,000	
前年度繰越金	308,678		182,278		182,278	
計	890,744		874,278		874,278	
<b>支出の部</b>			<b>支出の部</b>		<b>支出の部</b>	
文化活動費	131,638	収種祭、ハイキング他	142,000	収種祭、ハイキング他	142,000	収種祭、ハイキング他
会報発行費	47,725	第20号400部	54,000	第21号600部	54,000	第21号600部
通信費	10,550	総会、収種祭案内	14,000	総会、収種祭案内	14,000	総会、収種祭案内
旅費交通費	25,260	会報、三多摩支部他	23,000	会報、稲門祭他	23,000	会報、稲門祭他
会議費	6,660	下打合せ他	7,000	下打合せ他	7,000	下打合せ他
諸会費	32,000	三多摩支部他	52,000	三多摩支部他	52,000	三多摩支部他
事務用品費	17,353	インク、宛名ラベル他	17,000	インク、宛名ラベル他	17,000	インク、宛名ラベル他
支払手数料	9,960	郵便振込手数料	10,000	郵便振込手数料	10,000	郵便振込手数料
雑費	16,720	生花代、ホームページ	6,000	ホームページ	6,000	ホームページ
総会費	210,600	懇親会費、総会会場費	210,000	懇親会費、総会会場費	210,000	懇親会費、総会会場費
積立金	200,000		200,000		200,000	
次年度繰越金	182,278		139,278		139,278	
計	890,744		874,278		874,278	
預り金	10,000		0		0	
仮払金	4,700		0		0	

# ■会員だより

## お茶と私

西海 智恵子  
(41・文)



茶道を勉強しようと思いついたのは、1979年7月、カナダのアルバータ大学に留学する連れ合いに同行し、エドモントンで暮らすうち、自分には日本文化について自信を持って教える(伝える)力が完全に欠落していると実感し



御手前中の筆者(左)(筆者宅の茶室にて)

たのがきっかけでした。帰国して半年後、茶道教授の門をたたきました。幼少の頃より日舞を習っていたので、着物を着る機会が欲しかったのも事実です。流儀は、叔母と同じ「大日本茶道学会」。この流儀は、明治31年

### 「お茶を楽しむ会」に 入りませんか

当会々員の西海智恵子さん指導による「お茶を楽しむ会」を立ち上げました。

＊

【場所】 西海宅・茶室(神明3-25-12)

【会の趣旨】 1どなたでも気楽にお茶が楽しめる会であること。

2 堅苦しい流儀や作法にこだわらない普段着の茶会であること。

3 茶飲み話のできる場として、仲間との触れ合いや日本文化の素晴らしい出会いに触れること。

【開催次期】 季節の変わり目に、年5～6回、午後の2時間程度。

【連絡先幹事】 小笠原(583-5532) 皆様の参加をお待ちしております。

(1898年) 田中仙樵先生によって創設されたものです。今も続けているのは何故だろうかと改めて考えますと、やはり客をもてなす喜びが味わえることだと思えます。客を迎えるために部屋のおしつらいを考え、釜、水指、茶碗、菓子、抹茶などを吟味してそろえ、当日は床に掛け物を飾り花を入れ、香をたき湯あいを整える。一服の茶を媒体に、客は亭主の心を、亭主は客の心を察しあい、共にその座を作り上げる。茶席に在る時は前も無く後ろも無く、まさにその瞬間を楽しむのです。

朝日新聞によると、近年、茶道人口が激減しているということだ。生活が洋風化し、和室が少なくなり、正座が出来ない、着物が着られない人が多くなり、さらに作法の習得そのものが目的化して魅力がなくなつたという声もあるようです。情報過多の現代生活の中で、すべてがあただしく過ぎ行き、手早く物事が処理される中で、たとえ1時間でも静かに座り、一服の茶を飲んで心を静める。いわば癒しを求めているのは私も実感しています。そんな中で伝統を踏まえながら現代の生活に適う茶道のあり方を、各流派のお家元も模索を続けられているようです。

### ◆「退会会員」

宮坂 飯野	橋本 禎昭	野口 晋
野村 公	松井 正夫	
渡邊 博史	昭47 教育	昭48 教育
山口 孝一	昭48 法	昭48 教育
玉木 雅治	昭44 文	昭44 文
杉村 眞	昭48 文	昭48 文
阪本 俊朗	昭48 文	昭48 文
加藤 弘祐	昭48 文	昭48 文

### ◆会員の動き



クリーン作戦に参加した稲門会員

### ◆「多摩川・浅川クリーン作戦」に、今年も参加

日野稲門会は、昨年に続いて「多摩川・浅川クリーン作戦」に今年も参加した。

この作戦は、ふるさとの清流を取り戻そうという、日野市が主催する運動。当会のボランティア活動の一環として、今年も4月17日(日)に行われた。

午前9時30分に18名の会員が、一番橋に集合し、約1時間にわたり、浅川兩岸の清掃活動を行った。

### ■日野稲門会員・卒年別構成

卒業年	人数
昭和10～19年	1
// 20～29年	14
// 30～39年	59
// 40～49年	52
// 50～59年	14
// 60～63年	9
平成1～20年	15
推薦会員	2
合計	166

(2011.5.1現在)

### 《日野稲門会現役員》

職名	氏名
名誉会長	千田 吉郎
顧問	23 専政 森田 治夫
会長	35 教育 山内 治男
副会長(兼幹事)	37 教育 阪本 昭夫
会計担当	40 政経 小笠原 豊
監査	41 政経 山口 隆久
事務局員	34 商 英 武
	36 政経 早川 圭典
	37 理工 窪井 勝典
	40 理工 高橋 敏夫
	41 政経 鈴木 武彦
	41 政経 石川 宏
	42 工研修 藤村 重雄
	43 理工 長谷川 洋文
	47 理工 土肥 宏一郎
	61 理工

### 【「三多摩支部大会」のご案内】

国分寺稲門会などが主催する、今年度の「三多摩支部大会」は、11月6日(日)に、早稲田実業高校(国分寺)で開催されます。参加ご希望の方は、事務局・窪井までご連絡ください。事務局でまとめて申し込みをいたします。

詳細は、別途ご案内いたします。

☎ 585・1953 (窪井)